

第4期若者会議からの施策提案について

生涯学習課

令和6年9月8日（日）市長ほか理事者及び関係部長に対し、第4期若者会議からの施策提案がありました。今年度は4つの施策にかかる提案が行われました。

サードプレイス部会



新たに建設を予定している「(仮称)こども・子育てプラザ」の整備基本計画を策定するにあたり、施設に必要な機能やイベントについて若者の視点からの検討を行いました。

壁いっぱいに絵を描けるホワイトボードの設置や、災害時の避難用すべり台の設置など、こどもたちが楽しめる施設となるような提案となりました。



すくすく学ぼう！

地場産給食の魅力を伝える部会

地場産野菜を給食に使うことの重要性

- ① **地産地消**
 - ・新鮮で栄養価の高い野菜を届ける
 - ・地元でつくられた野菜という安心感を
 - ・伝統的な食文化を伝える
- ② **SDGs**
 - ・フードロスの削減 (12. 作る責任 使う責任)
 - ・フードマイレージを下げる (13. 気候変動に具体的な対策を)
- ③ **食育の推進**
 - ・地場産の食材という意識が食育を進めるためのきっかけづくりになる
 - ・富田林でどんな野菜が生産されているかを学ぶ

富田林市では学校給食の食材の一部に富田林産の野菜やお米を使用しています。こどもたちに給食を通して、富田林産食材について興味関心を持ってもらえるような PR 企画の検討を行いました。

試食会や食育の授業で活用できる動画の作成や教室に掲示する日めくりカレンダーの作成などが提案されました。



Kid's Rights Learning 部会

概要

目標 子どもの権利条例について自分事として捉えてもらう。
子ども、若者が中心となって情報を発信していく。

課題 子どもたちにどのようにして知ってもらうか。
大人にも効果的に周知するにはどうすればよいのか。

メインターゲット 親子、子ども(0~18歳)

令和8年の制定に向けて検討を進めている「富田林市こどもの権利条例」を当事者である子どもたちに知ってもらうためのPR方法について若者の視点から検討を行いました。

権利条例に関するポスターや4コマ漫画のコンクール開催、絵本の作成などが提案されました。



富田林エモ計画部会

3. 課題に対する取り組み

・私たちが6回の会議を経て練りに練った施策を発表します!!
ズバリ...

『夢灯祭 in とんだばやし』 の開催

夢灯とは？

→ゆめびと読み、学生の希望や情熱を「夢」と表し、学生時代は寺内町燈路のようなエモい感じなので「灯」と表して組合せた言葉です。

富田林市の人口減少を食い止め、地元愛・郷土愛を感じてもらうためのイベント「夢灯祭 (ゆめびさい) in とんだばやし」について検討を行いました。

市内各高校が会場でブース出展を行い、来場者に富田林の魅力を感じてもらうことで、より、地元愛を持っていただき、人口減少に歯止めをかけることをめざします。

